

1. 実施方法

学校評価委員会を設置して、教職員全員による自己点検・評価を実施し、その結果についてこの報告書にまとめました。

※評価方法 4（適切）から1（不適切）の4段階で評価。  
 （適切・・・4    ほぼ適切・・・3    やや不適切・・・2    不適切・・・1）

2. 自己評価結果

(1) 教育理念・目標

評価項目	評価 (4~1)
① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	4
② 学校における職業教育の特色は何か	4
③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
④ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	3
⑤ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3

現状と課題

- ・学校の目的や育成人材像についてはオリエンテーション等で学生に伝えているが、理念(基本方針)等についてももっと学生たちに伝える必要がありさらに周知していく。
- ・地域の人材育成を目指す観点から、地域企業の即戦力となる育成のため、産学連携の強化が必要である。そこで、商工団体や各業界団体と連携し、地元地域や関連企業のニーズに対応した教育を実施していく。

(2) 学校運営

評価項目	評価 (4~1)
① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
② 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
③ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
④ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	3
⑤ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
⑥ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3
⑦ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3
⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

現状と課題

- ・人事面については、経営上常勤職員が最少限度ギリギリの人数になっているので、生産性の向上を図るのはもちろん、少しでも余裕をもった体制で、新しいことに果敢にチャレンジしていく体制をとるようにしたい。そのためにも、学生数を増やし安定した学校運営ができるようにしていきたい。
- ・データ管理は進んでいるが、学生の学籍情報や成績などが複数のファイルに分散しているものもあるので、一元管理できるようにシステム化し、効率化を図っていく。
- ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されつつあるが、SNS等の対策や災害対策等が十分整備されていない。今後、段階的に整備していくようにし、SNSの危険性については犯罪防止等の啓発講習を取り入れ、また、災害対策等についてはまずは災害時の通学方法の等の確認を実施する。
- ・本校の認知度は地元地域でもまだまだ低いので、よりよく知ってもらうために、様々な機会を捉え情報発信を意識して行っていく（新聞等取材依頼、ホームページでの発信、各種のイベント等への積極的な参加など）。

### (3) 教育活動

評価項目	評価 (4~1)
① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
② 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた、学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
③ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
④ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の、工夫・開発などが実施されているか	4
⑤ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3
⑥ 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	3
⑦ 授業評価の実施・評価体制はあるか	4
⑧ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
⑨ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3
⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
⑪ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
⑫ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含み)を確保するなどマネジメントが行われているか	3
⑬ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成などの資質向上のための取組が行われているか	3
⑭ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

#### 現状と課題

- ・ 職業教育に関しては、関係分野の企業からの意見を取り入れたカリキュラムの作成・見直しに取り組みたい。外部関係者からの評価や協賛会との懇談会などを通し、職業教育の充実を図りたい。
- ・ 予算の関係もあり、教員の研修があまりできていないので、内部研修の実施や研修費の予算付けにより毎年最低1名ずつの研修受講をし、資質向上を図る。

### (4) 学修成果

評価項目	評価 (4~1)
① 就職率の向上が図られているか	3
② 資格取得率の向上が図られているか	4
③ 退学率の低減が図られているか	3
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

#### 現状と課題

- ・ コミュニケーション能力の低い学生については、就職がなかなか決まらない。外部の協力も得て、学生の状況に合わせた就職の指導や斡旋、またはコミュニケーション能力を開発する施策(接客のアルバイトの推奨)が必要である。
- ・ 学習意欲が低い学生や、増加傾向にあるメンタル面での不調を訴える学生は、休みがちになり退学に結びつきやすい。入学時からの個別指導や負担を感じさせない指導により、欠席が多ならないようにしていく。
- ・ 数多くの資格を取らせることについては成果を上げているが、更により上位の資格が取れるようカリキュラムや指導方法の見直しをしていく。
- ・ 全ての授業で、各自の能力に合わせた目標達成ができるようシラバスを作成し、目標を明確にしている。
- ・ 授業改善アンケートを前期終了後に実施し、担当教員にフィードバックし授業改善に利用している。

#### (5) 学生支援

評価項目	評価 (4~1)
① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
② 学生相談に関する体制は整備されているか	4
③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか	3
⑦ 保護者と適切に連携しているか	3
⑧ 卒業生への支援体制はあるか	3
⑨ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
⑩ 高校・高等専修学校等の連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	3

#### 現状と課題

- ・各学科とも少人数制であり、きめ細かな指導が実施できている。
- ・就職活動については、学校内での就職指導とは別に、関係機関との連携（ハローワークによる出張面談月2回、ジョブカフェとの連携による就職セミナーの開催など）、学校独自の取り組み（校内就職ガイダンス年2回の開催）などにより学生への就職支援を行っている。
- ・高校と連携したキャリア教育・職業教育の取り組みについては、十分には進んでおらず各高校個別に行っている状況だが、体系的に取り組めないか研究していきたい。

#### (6) 教育環境

評価項目	評価 (4~1)
① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
② 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3
③ 防災に対する体制は整備されているか	3

#### 現状と課題

- ・学生の教育機器は、学生全員へのパソコンの貸与により最新鋭機器での教育が実施できている。
- ・施設面では予算の関係もあり、老朽化により十分な機能を果たしていない設備、特に冷暖房設備のメンテナンスができていない。収入増により、教育環境の更なる充実を図りたい。

#### (7) 学生の受入れ募集

評価項目	評価 (4~1)
① 学生募集活動は、適正に行われているか	4
② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
③ 学納金は妥当なものとなっているか	4

#### 現状と課題

- ・学生募集活動については、学校長の高校訪問を中心に、各高校の進路指導係や担任に対して、在校生等の教育成果や就職状況等の情報提供を行うなど、信頼性のある活動に努めている。
- ・オープンキャンパスや進学相談会では、参加生徒や保護者等に対して、学校の状況を分かりやすく伝え、目的を持って入学してもらえるよう努めている。
- ・毎年、地元高校の校長、進路指導主事、3学年担任を対象とした学校説明会を行い、学校の様子や学習成果等を報告し、専門学校教育を理解してもらえるよう努めている。
- ・学生数の確保に関しては、募集活動の成果が表れておらず、姉妹校との連携の中で、効果的な学生募集活動を更に研究していきたい。

#### (8) 財務

評価項目	評価 (4~1)
① 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2
② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
③ 財務については会計監査が適正に行われているか	4
④ 財務情報公開の体制整備はできているか	3

#### 現状と課題

- ・ 学生募集の状況により財務に影響があり、現状では財務基盤が安定しているとは言えない。学生募集状況を改善し、学校運営安定化を図りたい。
- ・ 地域のニーズに合った新学科の設置、および学生数の確保への工夫を進める。

#### (9) 法令等の遵守

評価項目	評価 (4~1)
① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
② 個人情報に関し、その保護のため対策が取られているか	3
③ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
④ 自己評価結果を公開しているか	2

#### 現状と課題

- ・ 自己評価の実施は今回が初めてであるが、今後も定期的の実施していく。また、平成25年度中に、学校関係者評価を実施し、自己評価結果とともに取りまとめその結果をを公開する。

#### (10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価 (4~1)
① 学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献をおこなっているか	4
② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
③ 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4

#### 現状と課題

- ・ パソコン教室の実施や公共職業訓練等委託訓練の受け入れ、施設設備の貸し出しなどを積極的に行っている。
- ・ 学生のキャリア教育とボランティア活動の一環として、学生主体のパソコン教室の企画運営を、年2回実施している。  
これらの活動をさらに進め、地域社会や住民の方々々に本校を活用してもらえようようにしたい。